

2018年1月11日

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

【プレスリリース】

テュフ ラインランド ジャパン、
マツダの初代「ロードスター」レストアサービスとレストア工場に
世界初のクラシックカーガレージ認証を発行

テュフ ラインランド ジャパン株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:トビアス・シュヴァインフルター)は、2017年12月1日にマツダ株式会社(本社:広島県安芸郡府中町、代表取締役社長:小飼雅道)の初代「ロードスター」(以下、「NAロードスター」)のレストアサービスとそれを行う工場に対し、第三者認証機関として世界初*のクラシックカーガレージ認証を発行しました。

(*自社調べ)

マツダの「NAロードスター」のレストアサービスは、お客さまの「NAロードスター」をマツダが預かり、マツダ本社内の工場においてオリジナルに近い状態にクルマをリフレッシュするものです。クラシックカーガレージ認証は、同サービス・工場が、同認証において定める基準をクリアし、確かなプロセス・環境で、高い品質レベルのレストア作業が実施できることを証明するものです。

■クラシックカーガレージ認証とは

テュフ ラインランドのクラシックカーガレージ認証は、クラシックカーのレストア・修理・整備などを行う工場に対する認証です。日本でも近年、投資という観点からだけでなく、気に入った車を末永く乗る、古きものへのこだわりなどクラシックカーの人気の高まっています。クラシックカーを購入したり、保険契約をする際に、所有した車が安全にレストア・修理・整備されているかは重要な要素です。お気に入りのクラシックカーをレストア・修理・整備に出す工場が、中立的な第三者認証機関による監査・認証を受けた信頼のおけるクラシックカーガレージであることは、カーオーナーにとり、大きな安心になります。

具体的には、レストア・修理・整備の技術、品質、機器・設備に加え、工場の運営・管理、法令遵守、お客様対応など、11カテゴリー150項目以上の基準に基づき監査を実施します。クラシックカーとして市場価値の維持、高いレベルで修理やレストアがされているかを評価します。

テュフ ラインランドの本社があるドイツでは、先端的な自動車を重視するとともに、クラシックカーを工業的な遺産として、大切に扱う文化があります。テュフ ラインランドは、その考えを取り入れて、幅広くクラシックカーガレージ認証の普及を進めて参ります。

1.参考URL: クラシックカーガレージ認証について

https://www.tuv.com/news/jp/japan/about_us_jp/press_2/news_1/newscontentjp_332096.html/classiccar

2.参考URL: マツダの初代ロードスターレストアサービスについて

<http://www.mazda.co.jp/carlife/restore>

【テュフ ラインランド グループについて】

テュフ ラインランドは、140年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関です。世界中に拠点を持ち、従業員数は19,700人、年間売上高は19億ユーロにのびます。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。産業用装置や製品、サービスの検査だけではなく、プロジェクト管理や企業のプロセス構築もサポートしています。また幅広い業種、職種について、専門的なトレーニングも実施しています。こうしたサービスは、テュフ ラインランドの認定ラボや試験設備、教育センターのグローバルネットワークによって支えられています。テュフ ラインランドは、2006年より国連グローバル・コンパクトのメンバーとして活動しています。ウェブサイト: www.jpn.tuv.com

自動車分野では、ドイツで運転免許試験を行い、ドイツ他数カ国で車検サービスを提供している他、自動車メーカーや部品メーカー向けの国連および欧州型式認証(ホモロゲーション)の技術機関としても活動しています。またオートアフターマーケットでは、钣金塗装工場向けの監査・認証サービスに加え、ドイツでは第三者アジャスターサービスを、そして世界各国でディーラーや一般整備工場向けの監査・認証サービスを提供しています。昨今、クラシックカーの評価・査定サービスなども提供しており、自動車文化へ貢献しています。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

マーケティング部 広報課 井田美穂、吉家由貴子

E-mail: pr@jpn.tuv.com Tel: 045-470-1860